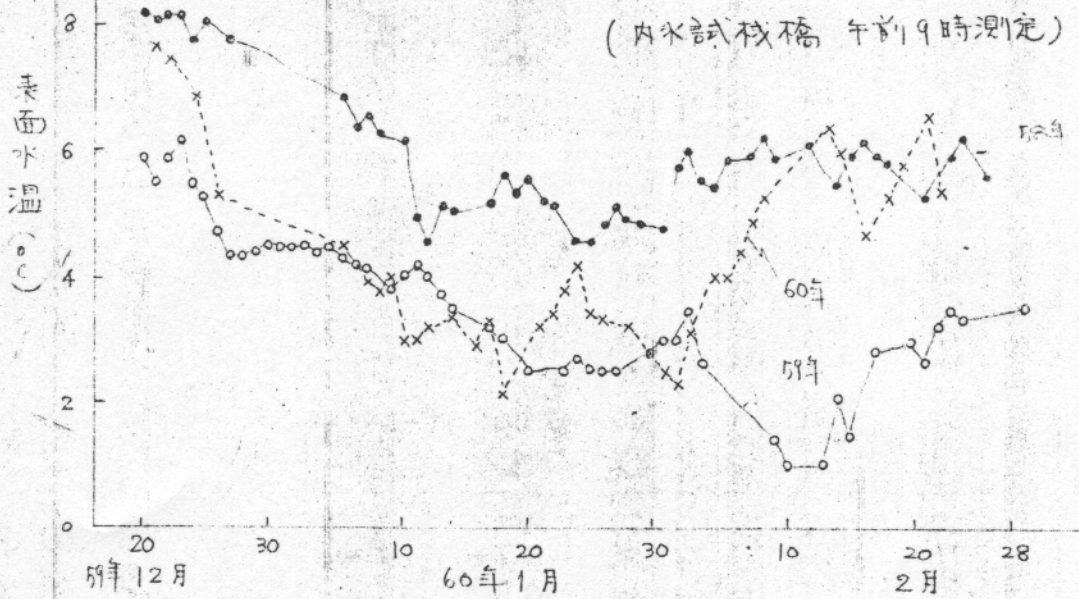


霞ヶ浦の水温

下の図は、去年の十二月から今年年の二月までの水温の変化を示したものです。十二月の下旬から一月の中旬まで、水温の低い日が続き、五十九年と同じく異常低温の冬となるのではないかと心配してまいりましたが、二月に入ると急に水温が上がり、暖冬であった。五十八年と同じ状態になつていきます。

なお、悪者の疑いがあるフロステリウム(ミカヅキ)は、今では減少し、少なくなる傾向にあります。



霞ヶ浦と北浦は どう違うか (1)

北浦は、霞ヶ浦よりも

さ北いたと、よくいわれます。下の図は、判り易くする為に、統計的計算をして、四十二年から五十九年までの水原と三叉沖の透明度の変化を調べたものです。

この二つを比較すると、四十六年までは、同じような値で、同じような傾向を示しています。が、四十七年からは、差がみられ、霞ヶ浦は汚れる傾向に、北浦は、数分きれいになっていく様子がみられます。

このような違いは、どうして起ったのでしょうか。大変興味深いことです。

